

平成30年度 第1回十日町警察署協議会議事概要

開催日時	平成30年6月15日（金）午後4時00分から午後5時45分まで		
開催場所	十日町警察署講堂		
出席者	委員 (定数10人)	樋口会長 尾池副会長 小泉委員 小林委員 志賀委員 高橋委員 増田委員 渡邊委員 渡貫委員 (会長以下50音順)	計9人
	警察	高橋署長 蝶名林副署長 武井生活安全課長 平野地域課長 阿部交通課長 警務課長	計6人
管内の治安情勢			
署長から、平成30年5月末現在の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。			
前回の答申事項に対する業務推進状況			
署長から、前回答申した「特殊詐欺被害防止対策の推進」について説明があった。			
1 3本柱対策の推進 (1) 犯人からの電話を受けない対策 (2) だまされないための対策 (1) (2) について、あらゆる機会を利用して広報を実施 (3) だまされたとしても犯人に金を渡さない対策 金融機関における水際対策を推進 2 架空請求詐欺被害防止対策の強化 (1) 管内の全コンビニエンスストアに対して、スイングポップ広告の配布 (2) コンビニエンスストア店員に水際阻止に関する声かけを依頼 3 関係機関・団体等と連携した予防活動の強化 (1) 地区自治防犯団体による広報活動 (2) 少年補導員・指導委員との連携による広報活動 (3) 特殊詐欺被害防止推進員の委嘱、広報依頼			
諮問			

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

1 犯罪の抑止・検挙活動の強化

- (1) 人身安全関連事案への迅速的確な対処
- (2) 特殊詐欺被害防止対策の推進
- (3) パトカー等による街頭活動の強化
- (4) 少年非行防止対策

2 交通事故防止活動の推進

- (1) 夏の交通事故防止運動の推進
- (2) 高齢者に対する交通安全広報の徹底

3 夏季における水難事故防止の強化

治安情勢、諮問に対する意見・質疑等（○は署長等の説明）

1 金融機関の水際対策で、高額払戻しの際、通報があると説明があったが、高額とはどれ位か。また、警察官に払戻し理由を聞かれるのは煩わしいのではないか。

- 「高額」の基準はありませんが、金融機関の判断で概ね100万円以上が多いようです。預金者の方には特殊詐欺の被害実態を説明し、理解を得ております。

2 地区別犯罪発生状況によると津南、川西地区の窃盗犯が多い。何か原因があるのではないか。

- 無施錠の住宅が多いほか、人が大勢集まる日帰り温泉施設があり、脱衣場荒らし等が発生したことから発生件数が多くなっています。

3 高齢者による交通事故が多く心配している。高齢者の運転免許証更新をもっと厳しくした方が良いのではないか。

- 平成29年3月の道路交通法の改正で、75歳を超える場合は認知機能検査を受ける必要があります。この制度により免許証の自主返納が確実に進んでいます。

答申

十日町警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

速度等取締り指針の策定

署長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。